令和６年度実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■活動概要

助成団体	公益財団法人日本バドミントン協会
事業細目名	国際競技大会開催
事業名	ダイハツジャパンオープン２０２４
助成金額	122,974,000 円

令和６年度国際競技大会開催で公益財団法人日本バドミントン協会が行っている「ダイハツジャパンオープン２０２４」の実施状況について調査を行いました。

本大会は、世界バドミントン連盟が公認する BWF ワールドツアーのひとつで、8 月 20 日（火）から 8 月 25 日（日）の 6 日間に渡って横浜アリーナにおいて開催されました。

■助成の意義

会場となっている横浜アリーナは、会場の規模や関係者・観客の動線、選手のトレーニング場所やメディアスペースの確保、周辺宿泊施設の充実や、交通アクセスの良さなど様々な点において、国際大会の開催条件を満たせる素晴らしい会場ですが、事前準備や撤収作業などを考慮すると長期間借り上げなければならず、費用負担の面でくじ助成を受けたことで、安心して横浜アリーナを利用できているとのことでした。

また、助成を受けられたことで、高校生以下の入場料を無料に出来たため、多くの高校生の来場に繋がり、助成金の活用が大会主催者のみならず、選手や観客にも非常にメリットのあるものとなっているそうです。

■事業効果を高めるための取り組み

開催地である横浜市と協力し、市内媒体での告知や市内公立小中高全生徒に対するチラシを配布して無料招待を行ったことで、想定よりも多くの方が観戦に訪れたとのことでした。また、神奈川県バドミントン協会から約 1200 名のスタッフ、審判員の派遣を受けることができ、安定的かつ活気ある運営が実現できたそうです。

■その他

パリ 2024 オリンピック直後に大会が開催されたことから、世界トップクラス選手のオリンピックで獲得したメダルを展示し自由に写真撮影できるブースや応援グッズの販売コーナー、スポンサーの協力を得て、小中高生に楽しんでもらえるよう、毎大会実施しているクレーンゲーム等があり、試合観戦のみならず、多くの方たちに楽しんでもらえたとのことです。

■所感

本大会は継続的に毎年開催される予定の大会であり、この大会をきっかけにして、今後の国内におけるバドミントン競技が更なる普及と発展することを願っています。

（令和６年８月 21 日往査）

（写真）ダイハツジャパンオープン２０２４

（※写真提供：公益財団法人日本バドミントン協会）



